



八峰町誕生 新たな一歩を踏み出す



▲出生届第1号となった伊藤さん



▲証明書発行第1号となった桜田さん



銘板の除幕を行い町政のスタートを切る(八峰町八森庁舎)



銘板の除幕(峰浜庁舎にて)

神の自然と人とで創るやすらぎの町を目指し、歴史の第一歩を踏み出しました。

八森庁舎前で行われた開庁式には町民や来賓など約100名が出席。はじめに正面玄関前に設置された「八峰町役場八森庁舎」の銘板を除幕し、千葉良一八峰町長職務執行者が「この記念すべき日を迎えることができたのは、皆さんからの合併へ向けてのご支援とご協力のおかげです。合併のメリットを生かしながら、将来にわたって継続していける行財政運営の確立を図り、町民の幸せと町政の進展を目指していきたい。」と式辞を述べました。その後、旧町村長らがテープカットを行い、出席者は新町の船出を祝いました。
平成17年2月に合併協議会を充足してから1年と1か月。八峰町は「平成の大合併」として秋田県内の最後の合併となりますが、「白

3月27日、八森町と峰浜村が合併し、「八峰町」が誕生しました。八森・峰浜両庁舎前で行なわれた開庁式では、銘板の除幕などにより八峰町としての新たなスタートを切りました。